

**対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「キャンベルズ・キャッスル公立小学校校舎改修計画」  
引渡式**

2019年4月8日、マンチェスター県において、対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「キャンベルズ・キャッスル公立小学校校舎改修計画」の引渡式が開催されました。

山崎大使は、本事業を通じ、青少年層の教育環境の改善を促し、社会・経済的發展を実現するためのジャマイカ側の努力を支援でき光栄であると述べました。全ての児童は、良い将来を担う重要な存在であることを強調し、日本政府として今後もジャマイカの教育分野への協力を持続すると述べつつ、ここで学んだ児童が将来、ジャマイカの様々な分野で飛躍していくことを期待しました。

マンチェスター県のキャンベルズ・キャッスル公立小学校のある郊外の農村地帯では、経済的困窮を抱える家庭が多く、特に、地方の小規模校は、老朽化や児童過密化に伴う校舎改修を自前で行うことが困難な状況にあります。

今般、本計画を通じ、児童にとって、より快適な教育環境が整備されました。また、放課後には、同校は地域住民にも開放されます。これによって、児童のみならず、地域住民全体への裨益が期待されています。

今般の引渡式には、被供与団体である学校の代表、ハワード・チャンバレン教育・青年・情報省顧問、マイケル・スチュワート・マンチェスター県南地区選出議員、国家教育基金等の教育関係者、地域住民代表、報道関係者などの来賓が出席しました。

ビタゲイ・ブレイク・キャンベル・キャンベルズ・キャッスル公立小学校校長の謝辞に続き、ジャマイカ側を代表して挨拶したチャンバレン教育・青年・情報省顧問は、日本の草の根による支援は、教育分野を含む全ての分野において実施されており、ジャマイカに多大な貢献をしているとして心からの感謝の意を述べました。また、同校の児童は今後、最善の教育環境を享受することができ、地域住民もその恩恵に預かるであろうと強調し、本事業の実現を高く評価しました。



挨拶する山崎大使



挨拶するハワード・チャンバレン教育・青年・情報省顧問



ピタゲイ・ブレーク・キャンベル・キャンベルズ・キャッスル公立小学校校長



踊りで日本への感謝を披露する児童代表



テープカットする山崎大使と式典参加者



式典に参加した地域住民及び児童代表